Press Release
2019.5

富岡まち繰るみ舎

まち全体でおもてなし。世界遺産・富岡製糸場のある生糸の町にお宿が誕生！ まちの人や日常を楽しむための"まちやど"「蔟屋 MABUSHI-ya」

築80年の長屋が宿泊施設として生まれ変わりました

世界文化遺産の富岡製糸場がある富岡市街に、宿泊施設「蔟屋 MABUSHI-ya」が誕生しました。
「蔟屋 MABUSHI-ya」は、築 80 年の二軒長屋をリノベーションして作られいます。味わいある昔ながらの木造建物の記憶を残しつつも、快適に過ごせるよう室内環境を整え、居心地のよい宿へと生まれ変わりました。
この施設の特徴は、旅館やホテルといった従来の宿泊施設に内包されている機能を持たないことです。宿にはフロントがなく、近くの洋品店にチェックインしなければなりません。食事や買い物においても全て街へ出なければなりません。これは、まちをひとつの宿と見立て、宿泊施設と地域の日常をネットワークさせ、まちぐるみで宿泊客をもてなす「まちやど」※と呼ぶ取り組みによるものです。
富岡市街は世界遺産の富岡製糸場だけでなく、同じ歴史を歩んできた路地裏や商店街が残っています。そこにはレトロで味わいのある建物があり、魅力的な商店主や地域の方が住んでいます。新鮮野菜を使ったイタリアンやB級グルメの「ホルモン揚げ」といった豊かな食文化も楽しめます。
世界遺産だけではない、富岡の街をお楽しみください。

照明には蚕が繭を作るために一番最初に吐く糸「きびそ」を使用

※「まちやど」について…「まちやど」とは、まちを一つの宿と見立て宿泊施設と地域の日常をネットワークさせ、まちぐるみで宿泊客をもてなすことで地域価値を向上していく事業です。街の中にすでにある資源や街の事業者をつなぎ合わせ、そこにある日常を最大のコンテンツとすることで、利用者には世界に二つとない地域固有の宿泊体験を提供し、街の住人や事業者には新たな活躍の場や、事業機会を提供することを目的とします。近代以前の宿場町では、泊まる場所、食べる場所、お風呂に入る場所、など様々な要素が集まって構成され、街道沿いに連続していました。まちやどを通して、かつての多様な宿泊体験を現代に呼び戻していきます。
詳細>>日本まちやど協会 URL：http://machiyado.jp/

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR担当：株式会社 Casokdo　篠原礼子
住 所：〒141-0033　東京都品川区西品川 1丁目 6 番 4 号
E-mail :shinohara@a-ms2.com / CEL：090-3535-9012/ FAX：03-5436-7637

Press Release
2019.5

富岡まち繰るみ舎

蔟屋 MABUSHI-ya のご紹介

「蔟屋 MABUSHI-ya」の室内は、寝室となる室をのこして積極的に吹き抜けへと改装。市松状の構成とすることで、風の通り道、奥行き中央部への採光を生み出し、軽やかで快適な居心地が味わえます。

最大 12 名
6 名部屋 17,800 円〜
3 名部屋 15,000 円〜
設備：マットレスタイプベッド、浴室、シャワールーム、洗面所、トイレ、縁側

入り口

浴室

モデルコールのご紹介（例）

JR 高崎駅から上信電鉄へ乗り換え約 40 分
上州富岡で下車。駅舎は 2014 年グッドデザイン賞受賞

「蔟屋 MABUSHI-ya」のフロントでもある洋品店「いりやま」。
お店の前が居酒屋になることも（不定期開催）

富岡製糸場から徒歩 5 分の場所にある創業 100 年の老舗割烹料亭。
手軽な価格帯でランチも楽しめます

市内移動には自転車を。富岡駅には無料レンタルサイクルが完備されています。（写真はイメージです）

富岡製糸場はもちろんですが、少し足をのばして「大塩湖」へ。ボートの貸し出しがあり、四季折々の景観を楽しみながらボートクルージングができます。ボートの貸し出し休業期間：11 月 15 日〜3 月 14 日まで
（富岡駅から、車で約 15 分、自転車は約 40 分）

夜は空一面に広がる満天の星空が楽しめます

店舗情報

名称：蔟屋 MABUSHI-ya
住所：群馬県富岡市富岡 28-1
URL：http://www.mabushiya-tomioka.com/
F　B：https://www.facebook.com/mabushiya/
運営：株式会社 富岡まち繰るみ舎
URL：https://machikurumisya.com/

株式会社 富岡まち繰るみ舎のメンバー
入山 寛之：まちやど代表、地域の案内担当
馬場 俊人：自然と食事担当
西川 佳織：富岡とその周辺の自然を楽しむ事の紹介担当
佐藤 芳秋：総務的なことを担当
宮崎 晃吉：運営ディレクションとリノベーションの設計担当
齊藤 正弘：宿泊のマッチングサイトへの登録、集客担当

本リリースに関する
お問い合わせ

取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PR 担当：株式会社 Casokdo　篠原礼子
住 所：〒141-0033　東京都品川区西品川 1 丁目 6 番 4 号
E-mail :shinohara@a-ms2.com / CEL：090-3535-9012/ FAX：03-5436-7637